

請求額内訳書

記載例

認定保護者	フリガナ	トウカイ タロウ	認定子どもとの続柄
	氏名	東海 太郎	父

認定子ども	フリガナ	トウカイ ハナコ	法第30条の4の認定種別		
	氏名	東海 花子	<input type="checkbox"/> 第1号	<input checked="" type="checkbox"/> 第2号	<input type="checkbox"/> 第3号

↑ 第1号認定者は保育の必要性がないため償還払いの対象外

利用年月	在籍する幼稚園・認定こども園（以下「幼稚園等」）の預かり保育事業				認可外保育施設に支払った金額 (領収証の「特定子ども・子育て支援利用料の領収金額」) (d) ※1 ※2	一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業に支払った金額 (領収証の「特定子ども・子育て支援利用料の領収金額」) (e) ※1	請求額 (「c + d + e」が月額上限額の低い方を記入) ※3 ※4
	施設に支払った金額 (領収証の「特定子ども・子育て支援利用料の領収金額」) (a)	利用日数	無償化基準額 (b) (450円×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入 (c)			
令和 8 年 1 月	10,000 円	20 日	9,000 円	9,000 円	0 円	0 円	9,000 円
令和 8 年 2 月	5,000 円	15 日	6,750 円	5,000 円	5,000 円	0 円	10,000 円
令和 8 年 3 月	8,000 円	20 日	9,000 円	8,000 円	5,000 円	3,000 円	11,300 円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円	円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円	円
合 計							30,300 円

記載例：幼稚園園在籍者の2号認定者の児童が、幼稚園の預かり保育事業を利用しつつ、2月から認可外保育施設を、3月から一時預かり事業を利用した例です。

※3月は「c + d + e」が、幼稚園園在籍者の2号認定者の月額上限額である11,300円を超えたため、請求額が11,300円となっています。